

# 謹賀新年～年頭のご挨拶～

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、2026年の新春をつつがなくお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、2025大阪・関西万博が盛大に開催され、大阪全体が非常に大きな盛り上がりを見せた年となりました。

本市からも多数の企業や団体に、万博にご参加いただき、本市の魅力を大いに発信していただきました。

本市では、この春に市初の義務教育学校となる「水桜学園」の開校や「文化創造図書館KADOMADO」という市の新たなランドマークとなる施設が誕生予定となっているなど、市の活性化に向けた取組が進んでおります。

本市議会におきましても、議会運営の合理化を図る観点から、議会手続きのオンライン化に向けた規定を整備し、順次、取組を進めるとともに、多様な人材の市議会への参画の一助となるよう、市議会傍聴規則を改正するなど、時勢を捉え、その役割と責任を果たすため努めてまいりました。

今後も、時代の変化に対応するため、議会審議の充実と活性化に努めてまいりますので、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって実り多き良い年でありますように心からお祈りし、年頭のご挨拶といたします。



門真市議会議長  
松本 京子

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、2025大阪・関西万博が盛大に開催されました。本市も開催地の自治体の1つとして、市民や企業の皆様と様々なプログラムを通じて本市の魅力を発信し、来場された方に楽しんでいただきました。

2026年は、心待ちにしていた2つの施設がオープンします。1つ目は4月に開校する本市初の義務教育学校「水桜学園」です。この学校では9年間を系統立てた教育カリキュラムを充実させ、将来の自立に向けて、子どもたち一人ひとりの可能性を最大限に伸ばしていくよう取り組んでまいります。

2つ目は5月に開館する「文化創造図書館KADOMADO」です。この施設は図書館を中心とした市民の文化・学習活動及び地域活性化を推進するための拠点施設として整備し、全ての世代の活躍の場になることはもちろん、特に子どもたちの知的好奇心を引き出す環境を提供するよう運営してまいります。

古川橋駅前に続き、他の地域でも、新たな賑わいや交流を生み出すまちづくりを進めてまいります。依然として、円安や物価高騰など、市民生活や地域経済を取り巻く環境は厳しさを増しますが、本市のさらなる発展に向けて、きめ細やかな支援に尽力し、市民の皆様に住みたい・住み続けたいと思っていただけるまちを共につくってまいりたいと考えておりますので、皆様の変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健康とご多幸、そして本市がさらに輝きを増す一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



門真市長  
宮本 一孝

# 防災を考えよう

1月17日は

「防災とボランティアの日」

1月15日～1月21日は

「防災とボランティア週間」



平成7年1月17日の阪神・淡路大震災では全国から数多くのボランティアの方々が駆け付け、被災地の復興に向けた大きな力となり、災害ボランティア活動の重要性が広く認知されました。これを契機に、災害時におけるボランティア活動と皆さんの自主的な防災活動について認識を深めるとともに、災害への備えの強化を図ることを目的に「防災とボランティアの日」が制定されました。多発する各種自然災害や南海トラフ地震などに備え、自助・共助による地域防災力を高めましょう。

問合先

危機管理課 ☎ 06(6902)5812

守口市門真市消防組合消防本部警備課 ☎ 06(6906)1305

## 防災資機材の貸し出し

市では自治会を中心とした自主防災組織にハンマー・バーナー、ツルハシなどをセットにした防災資機材を貸し出しています。そのほか、防災講話の実施などにより、地域の自主防災訓練を支援します。

\*貸与には申請が必要。貸与時期は在庫状況による

問合先

危機管理課 ☎ 06(6902)5812



知っておこう！

緊急消防援助隊と震災時の対応

緊急消防援助隊は平成7年1月17日の阪神・淡路大震災を教訓に、大規模災害が発生した際、都道府県内の消防力では対応が困難な場合、全国各地の消防が応援に駆け付ける援助体制です。

大規模災害発生時は消防力に限りがあるため、日ごろから最寄りの避難場所の確認、非常持出品の準備をし、震災に備えましょう。

問合先

守口市門真市消防組合消防本部 救助課

☎ 06(6906)1306

